



多摩辺

学校だより
昭島市立多摩辺中学校
校長 相部公太郎
令和3年9月6日

満足せず次へ

私は、毎日出勤時に道ですれ違う人がいます。杖や傘で身体を支えながらゆっくり時間をかけて歩かれています。服装からすると、出勤途中でしょう。不自由な足をかばうように歩かれていますリハビリも兼ねているのでしょうか。ご本人は気づかされていないかもしれませんが、春の頃より少しずつ歩みが、力強くなっているように感じます。そして私は、今日はいつもより早いなどか、暑い中たいへんそうだななどか、気にかかるようになるとともに、その方を見かけるたびに、今日を頑張る勇気もらっています。

昨日、東京パラリンピックが閉会し、挑戦し続ける選手にたくさんの勇気もらった13日間が終わりました。「最年少記録は、一回だけ。最年長記録は何度でも更新できる」。自転車の杉浦選手（50歳）。「できないこと？まだ見つけられていないな」。アーチェリーのスタッツマン選手。「（パラリンピアンは）すでにこの舞台に来る前に何かに打ち勝っている」。車椅子フェンシングのピオ選手。「満足せず次へ」。車いすラグビーの橋本選手。このように、パラリンピックでも多くの名言が生まれました。

皆さんも、パラリンピックを通じ、「障がい」とは心身の不自由ではなく、社会の生きづらさ（障害）なのではないか、との思いを再確認した人もいたことと思います。世の中には、仕事に就くこと、社会活動へ参加すること、生活することの中で、環境が整っていないことから「できない」を生む障害は、たくさんあります。差別や偏見を目にすることもあります。

不自由さを抱えて生きる人の姿、発する言葉は力強く、地域や社会をより良くする力があり、そして、人に勇気を与えてくれます。戦い抜いた4400人の選手とその選手たちを支えた全ての人に感謝したいと思います。

【全校朝礼講話より】

オンラインを活用した学習に向けて

先週から「授業を中継する方式のオンライン授業」の試行が始まり、9月6日(月)から本格実施となります。利用する生徒がいるクラスは、オンラインで授業と利用生徒がつながります。また、明日9月7日(火)と9月14日(火)には、全員がタブレットPCを使い自宅のWi-Fiでインターネットに接続して、オンライン授業を家庭で受けることができるかを確認します。現時点で休校の心配はありませんが、さらにオンライン授業の準備と活用を進めていきます。

I 授業を中継する方式のオンライン授業について

- 1 目的
コロナ予防・コロナ不安等で登校できない生徒への授業保障
- 2 オンライン授業試行期間 *該当生徒延べ20名が体験し、順調に実施できました。
令和3年9月1日(水)～9月3日(金)
- 3 オンライン授業開始
令和3年9月6日(月)より
- 4 一日の時程
月行事予定に沿って時間割通り実施
- 5 中継する授業
 - (1) 5教科と音楽科
 - (2) 保健体育科の保健の授業
 - (3) 美術科の実技を伴わない鑑賞等の授業
 - (4) 技術家庭科の教室で行う授業
- 6 授業参加方法
 - (1) 市から配布されたタブレットPCを活用
 - (2) 各授業のクラスコードを入力し、Google Classroomに参加

II 休校等に備えてのオンライン授業実施に向けた練習日について

- 1 目的
 - (1) タブレットPCが自宅のWi-Fiでインターネットに接続でき、オンライン授業を家庭で受けることができるかを確認する。
 - (2) 家庭でのオンライン授業の練習をする。
- 2 日時
 - (1) 令和3年9月 7日(火) 15:30～16:00頃(下校時刻14:40)
 - (2) 令和3年9月14日(火) 14:30～15:00頃(下校時刻13:30)
- 3 内容
 - (1) それぞれの自宅で指定されたClassroomのMeetに参加
 - (2) 出席確認
 - (3) 健康観察(Classroom内で添付されたFormsを使って確認します)
 - (4) 学級活動
 - (5) タブレットPC操作の練習等

たまべっ子の活躍 (敬称略)

東京都陸上競技大会参加

女子共通砲丸投げ・円盤投げ
1年100m

3年 谷津 葵
1年 臼井 乃々香